

2026年2月24日

各 位

鳥取信用金庫

本人確認ソリューション（本人確認装置）の導入について

鳥取信用金庫（理事長 田村博信）は、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策の高度化ならびにお客さまにより安心してお取引いただける環境づくりの一環として、本人確認ソリューション（以下、「本装置」という。）を全店窓口導入いたしましたのでお知らせいたします。

本装置は、運転免許証やマイナンバーカードなどの本人確認書類の真贋判定機能やICチップ情報の読取機能を備えており、不正利用やなりすましの防止に効果が期待されるものです。

なお、本装置により取得する情報は、これまでの本人確認と同様に、氏名や住所などの本人確認に必要な情報および顔写真に限られ、マイナンバー（個人番号）を取得するものではありません。

近年、金融犯罪の手口が高度化・巧妙化しており、金融機関にはより厳格な本人確認態勢が求められています。当金庫では関係法令を遵守しながら、管理態勢の強化に継続して取り組んでおり、お客さまの大切な資産をお守りするための取り組みの一つとして本装置を導入いたしました。

今後も当金庫は、安全性の向上とお客さまの利便性の両立を図りながら地域の皆さまに信頼される金融サービスの提供に努めてまいります。

以上